

第 64 号

協会だより



2019年7月

三重県高圧ガス安全協会

三重県高圧ガス溶材組合

目 次

三重県からのお知らせ	
・ 高圧ガス保安にかかる制度改正について	1
・ 平成30年度 三重県内の高圧ガス事故情報	3
三重県高圧ガス安全協会通常総会	5
総会記念講演会	
天気予報の見方 ～防災情報はこう使う！～	6
三重県高圧ガス安全協会会長表彰	8
安全協会会長表彰を受賞して	9
三重県高圧ガス溶材組合通常総会	14
全国高圧ガス溶材組合連合会会長表彰を受賞して	16
コンプライアンスシリーズ (No.19)	
危害予防規程 ～大規模地震対策及び津波対策～	17
我が社の保安管理	
AGF 鈴鹿(株)	21
(株)ダイヘン三重事業所	23
趣味の時間	
腰痛からの復活 ～ストレッチ ときどきイベント旅行～	25
ヨッさんの旅日記 (第6話)	
紅茶の国のペラヘラ祭り (後編)	27
高圧ガス試験のお知らせ	31
編集後記	33
☆私のワンショット	裏表紙

高圧ガス保安にかかる制度改正について

最近の高圧ガス保安関係の制度改正はめまぐるしいものがあり、かつ大きな改正も多くあります。このため、制度改正に関する情報収集のためのアンテナを高く掲げていただく必要があります。

制度改正については、官報や経済産業省サイト内の産業保安の新着情報等に掲載されていますので、これらをご確認ください。

また、今後の制度改正の方向性については、経済産業省サイト内の意見募集（いわゆるパブリックコメント）や審議会・研究会の保安・消費生活用製品安全分科会のページに掲載されています。

※保安・消費生活用製品安全分科会（経済産業省サイト内）

経済産業省 > 審議会・研究会 > 産業構造審議会 > 保安・消費生活用製品安全分科会（H29年7月、保安分科会から改称）

これらの資料は、何故このような改正を行うか、どういった方向に変えたいのか、といった背景が分かるため、制度改正の内容を理解するうえで有益です。

<用語>

法・・・・・・高圧ガス保安法

（昭和26年6月7日法律第204号）

政令・・・・・・高圧ガス保安法施行令

（平成9年2月19日政令第20号）

一般則・・・・・・一般高圧ガス保安規則

（昭和41年5月25日 通商産業省令第53号）

液石則・・・・・・液化石油ガス保安規則

（昭和41年5月25日 通商産業省令第52号）

コンビ則・・・・・・コンビナート等保安規則

（昭和61年12月13日 通商産業省令第88号）

それでは、最近の主な制度改正等の一部を紹介します。

1 高圧ガス保安法及び関係政省令の運用及び解釈について（内規）等の一部を改正する規程について（平成31年3月15日付20190308保局第1号）

平成29年6月規制改革実施計画に掲げられた水素燃料電池自動車に関する規制見直し、平成30年6月規制改革実施計画に掲げられた定期自主検査に関する規制見直し、今年5月に施行された新元号に対応した高圧ガス容器の再検査期限の表示の見直し等が制定されました。

定期自主検査に関する規制見直しは、高圧ガス製造事業者による定期自主検査の実施時期は事業者の個別事情に応じて合理的に設定されるものであることから、保安検査について既に実施されている猶予期間（前回実施時期から前後1か月内の実施を認めるもの）の設定と同様に、定期自主検査についても保安検査に対応して期間を設定することが認められました。（一般則第83条関係、液石則第81条関係、コンビ則第38条関係）

圧縮天然ガス容器、LPガス容器の充填容器等の引渡しの際に販売業者等が容器に明示すべき事項である再検査期限について、5月から新元号が施行されたことに対応して、これまでの和暦表示から、西暦で表示することとされました。（一般則第40条関係、液石則第41条関係）

2 高圧ガス・石油コンビナート事故対応要領（内規）の一部を改正する規程について（平成30年12月21日付20181217保局第1号）

法令の改正ではありませんが、事故発生時の措置について定めた「高圧ガス・石油コンビナート事故対応要領」のうち、事故の定義が見直され、噴出・漏えいに係る事故から除外される微量漏えいについて、ガスの種類として「可燃性ガス」が追加され、また、「漏えいの部位」として可動シール部が追加されました。

定義の見直しは、平成31年1月1日以後に発生した高圧ガス・石油コンビナートにおける事故に適用されますが、実際に事故及びトラブルが発生した際には、行政機関に報告の上、事故に該当するかをご確認下さい。

最近の改正には、上記以外にも圧縮水素スタンドに関する規制見直しにかかる関係法令改正や国際相互承認に係る容器保安規則、特定設備検査規則等の改正などがあります。

皆様には、制度等改正の機会に施設・設備及び管理規程等を確認していただき、適正な保安活動並びに事故・トラブルの未然防止や発生時の迅速・的確な対応をお願いします。

平成30年度 三重県内の高圧ガス事故情報

平成30年度、三重県内での高圧ガス事故は、容器の盗難・喪失を除き、下表のとおり22件発生し、前年度よりも3件増加しました。

また、シール管理不良等を原因とする事故により、軽傷者が1名出ています。

非定常作業等における手順書の作成、作業前の確認の確実な実施、常日頃から事故発生時に備えた訓練等を実施するなど事故防止に努めてください。

No.	発生日	事故の概要	被害		発生原因
			人的	物的	
1	H30.4.5	酸素充填設備点検整備中の安全弁破損	軽傷1名	なし	シール管理不良 不良行為
2	H30.5.11	医療用酸素供給設備からの酸素ガスの漏えい	なし	なし	製作不良
3	H30.5.16	冷凍機からのフロンガスの漏えい	なし	なし	締結管理不良
4	H30.6.2	空気圧縮機吐出側計装器配管の破損	なし	なし	経年劣化
5	H30.6.16	冷凍機からのフロンガスの漏えい	なし	なし	検査管理不良
6	H30.6.28	車両充てん装置ブースターポンプからのフロンガスの漏えい	なし	なし	シール管理不良
7	H30.7.13	酸素圧縮装置配管からの酸素ガスの漏えい	なし	なし	検査管理不良
8	H30.7.25	冷凍機からのフロンガスの漏えい	なし	なし	腐食管理不良
9	H30.8.12	LPガス荷揚げ配管用圧力計ノズルからのLPガスの漏えい	なし	なし	腐食管理不良 点検不良

10	H30. 8. 21	空冷チラーからのフロンガスの漏えい	なし	なし	検査管理不良 締結管理不良
11	H30. 9. 25	空調機吐出配管溶接部からのフロンガスの漏えい	なし	なし	検査管理不良 点検不良
12	H30. 10. 1	高圧ガス製造施設ドレントラップからの炭酸ガスの漏えい	なし	なし	腐食管理不良 検査管理不良
13	H30. 10. 6	圧縮機低圧側配管からのフロンガスの漏えい	なし	なし	施工管理不良 点検不良
14	H30. 10. 6	熱交換器配管からの可燃性混合ガスの漏えい	なし	なし	腐食管理不良
15	H30. 10. 26	冷凍機からのフロンガスの漏えい	なし	なし	経年劣化
16	H30. 11. 6	蒸発器配管からの液化アルゴンガスの漏えい	なし	なし	製作不良
17	H30. 11. 7	熱交換器シェルからの可燃性混合ガスの漏えい	なし	なし	その他（調査中）
18	H30. 11. 12	冷凍機からのフロンガスの漏えい	なし	なし	腐食管理不良
19	H30. 11. 13	滅菌装置からの医療用酸化エチレンの漏えい	なし	なし	その他（不明）
20	H30. 12. 14	チラーユニットからのフロンガスの漏えい	なし	なし	経年劣化
21	H31. 1. 15	高圧ガス製造施設プロセスガス配管からの可燃性混合ガスの漏えい	なし	なし	その他（調査中）
22	H31. 3. 19	LPガス計量機の更新工事に伴う引火事故	なし	なし	施工管理不良 操作基準等の不備 情報伝達の不備 不良行為

三重県高圧ガス安全協会通常総会

2019 年度三重県高圧ガス安全協会通常総会は、プラトンホテル四日市のダイヤモンドホールにおいて 5 月 16 日(木)に開催されました。(出席 58 社、委任状 96 社)

総会に先立ち記念講演会が 14 時 30 分から行われ、三重テレビ気象キャスターの多森成子氏(気象予報士)により『天気予報の見方 ～防災情報はこう使う!～』と題して講演いただきました。

総会は、15 時 45 分から三菱ケミカル(株)三重事業所中川マネージャーの司会で進められました。

近藤会長(KHネオケム(株)四日市工場長)の挨拶に続いて三重県高圧ガス安全協会会長表彰が行われました。(受賞者は 8 ページに掲載)

表彰式の後、議事に入り、平成 30 年度事業報告及び収入・支出決算、2019 年度事業計画及び収入・支出予算が原案どおり承認されました。

最後に、三重県防災対策部コンビナート防災監 天野亘康氏、高圧ガス保安協会中部支部事務局長 嶋田明彦氏からご祝辞をいただいて総会は終了しました。

会長表彰受賞者の記念撮影を行った後、懇親会がヴェネチアホールで開催され、多数の方が参加されました。



来賓：天野様



近藤会長



来賓：嶋田様



司会：中川氏

天気予報の見方

～ 防災情報はこう使う！ ～



今年の総会記念講演会は『天気予報の見方 ～防災情報はこう使う！～』と題し、三重テレビ気象キャスターで気象予報士の多森成子氏にご講演いただきました。

三重テレビを視聴する機会がなかなか無い私ですが、冒頭の自己紹介で感じたことは「なんてきれいで聞き易い声！」でした。

講演は、①天気予報の裏側、②近年の天気の特徴、③天気予報 防災情報を活用しようについての3本立て。

まず、「天気予報の裏側」では、三重テレビ報道制作部の紹介、天気予報が始まるまでの準備と普段何気に見ている天気予報の製作過程を紹介頂きました。

天気予報のあの画面、実は気象予報士と予報図は合成でやっているとのこと。（そんな感じはしていましたが・・・）

また、三重テレビで17時40分から放送されている情報番組『Mieライブ』での天気予報は、東海地区の中で一番早く、最新の天気情報を届けているそうです。

なぜなら、気象庁が更新する天気情報は、毎日 5 時、11 時、17 時の 3 回で、その 17 時に発表された情報を東海地区で一番早く届けているのが、『M i e ライブ』の天気予報だから。

次に「近年の天気の特徴」では、近年の雨の降り方が極端になってきていること、また台風の進路も変わってきていることについて説明して頂きました。

昨年“西日本 7 月豪雨”については、まだまだ復旧工事が終わっておらず、『国土交通省 中国地方整備局ホームページ』に被害の大きさ、詳細が記載されていることが紹介されました。

「天気予報 防災情報を活用しよう」では、『いち早く防災情報を入手する手段』について、教えて頂きました。

大雨情報については、『気象庁ホームページ → 防災情報 → 雨雲の動き（高解像度降水ナウキャスト）』で正確な情報が得られるので多森さんも一番使用しているとのことでした。

また、『三重県土砂災害情報提供システム』も非常に見易くなったので、是非防災情報を得る手段として、活用して欲しいとのことでした。

最後に防災情報の活用にあたって、次のことを習慣づけて欲しいとのことでした。

- ① 携帯・スマートフォンなどの活用を！
 - ✦ 事前に情報を登録し、使い慣れておく
 - ✦ 日頃の充電、避難の際の充電器は忘れずに
- ② テレビやラジオの情報に敏感に！
 - ✦ 情報は生もの、最新の情報を参考に
- ③ 自治体からの避難情報には従って！
 - ✦ 移動が困難になる前に早目の避難を
- ④ 過去の事例にとらわれない！

今回の講演で紹介いただいた、防災情報は非常に有効なものでした。

過信は禁物！過去に経験のないような大災害が増えています！

皆さんも防災情報を確認して、防災・減災に活用しましょう！

(KHネオケム(株) 荒木 記)

2019年度 三重県高圧ガス安全協会会長表彰

2019年度の三重県高圧ガス安全協会会長表彰は、優良保安監督者 3名及び優良保安従事者7名の方々が受賞されました。

表彰式は5月16日に開催された通常総会の席において執り行われ、近藤会長から表彰状を授与するとともに記念品を贈呈いたしました。

種 別	氏 名 (敬称略)	事 業 所 名
優良保安監督者	藤井 哲人	KHネオケム(株)四日市工場
	森南 昌也	東ソー(株)四日市事業所
	佐藤 百年	東ソー(株)四日市事業所
優良保安従事者	森 知也	コスモ石油(株)四日市製油所
	生川 義信	コスモ石油(株)四日市製油所
	森 篤	三菱ケミカル(株)三重事業所
	狩野 晋司	三菱ケミカル(株)三重事業所
	早川 勝利	旭化成(株)製造統括本部 鈴鹿製造所
	戸谷 壽文	四日市エルピージー基地(株)霞事業所
	内田 英二	東ソー(株)四日市事業所

安全協会長表彰を受賞して

2019年度三重県高圧ガス安全協会長表彰を受賞された10名の皆様をお願いして、これまでの経験をもとにした「私と高圧ガス保安」と題する受賞の喜びのことばをお寄せいただきました。



三重県高圧ガス安全協会長表彰受賞者のみなさん（赤い花の方）
2019年5月16日 プラトンホテル四日市



KHネオケム(株)四日市工場 藤井哲人

この度は、高圧ガス優良保安監督者として表彰を賜り、誠にありがとうございます。
私の日常の保安活動を認めていただいた事に対して誇りを持つとともに、大変光栄に感じております。

私の保安活動の生命線は「日常の現場パトロールを愚直に行う」と「指差呼称を実施する」ことであり、それらを日々繰り返すことにより、不具合箇所の早期発見と人的ミスによる災害を未然に防ぐことが出来ると信じております。

昨今はプラントの老朽化と世代交代による現場力の低下が危惧されておりますが、「現場パトロールが基本」、「指差呼称」の考えを後輩に伝えることでこの苦境の時代を乗り越えて今後も安全安定運転が継続できるよう貢献していければと思っております。

東ソー(株)四日市事業所 森南昌也

この度は、高圧ガス優良保安監督者として表彰を頂き、誠にありがとうございます。
私共東ソーでは、安全活動の一環として、ワンポイントKYTに力を入れております。
高圧ガスを取り扱う事業所として安全に作業を行うためには、より完成度の高いKYTを行う必要があると考えています。

私が所属する動力課におきましても、運転員全員参加で取り組んでいます。特に経験の浅い若い運転員は、ベテランと一緒にKYTを行うことにより、ベテランの人たちが過去に経験した貴重な体験談を聞かせてもらうなど、安全に対する知識の構築にとっても役立つものとなっています。

運転技術の伝承はもちろんですが、安全に作業する術の伝承にも、しっかり力を入れていく必要があると考えます。

これからも、東ソー社員一丸ととなり、安全作業に努めていく所存であります。

東ソー(株)四日市事業所 佐藤百年

この度、高圧ガス優良保安監督者表彰を受賞する事となり大変光栄であると共に、身の引き締まる思いであります。

東ソーに入社し、32年高圧ガス設備の運転員からはじまり、現在はその職場の保安主任者である係長を務めさせていただいております。

先輩方から引き継いでまいりました知識や技術を保安主任者として後輩に指導する立場となり、その難しさを日々感じております。

後輩への指導では、弊社の『安全はすべての基本であり何よりも優先させる』という行動規範に従い、プラントの安全・安定運転に関する技術はもちろんのこと、異常の早期発見につなげるため、日頃の整理・整頓の重要性を意識づけさせています。

また、安全文化と運転技術を伝承するため、基準書のKnow-How、Know-Whyを充実させることで、ベテランから若手までの情報共有を徹底し、今後とも無事故・無災害に努めてまいります。

今回の私の受賞は、使命感を持ち、一体となって業務に励んでいる職場の方々全員の代表としていただいたものであると思っております。

ここに受賞の喜びと関係各位に感謝の意を以って、挨拶及びお礼とさせていただきます。



コスモ石油(株)四日市製油所 森 知也

この度、高圧ガス優良保安従事者表彰を受賞した事は、身に余る光栄であります。

これもひとえに関係各位のご指導とご支援の賜物であり、事業所に関わる全社員が長年にわたり無事故・無災害を推進してきた結果、その代表として受賞させて頂いたものと心より感謝しております。

コスモ石油に入社して26年、保安係員として5年間、高圧ガス設備の保安に従事してきました。

装置の安全・安定運転は最大の使命であり、特に高圧ガス設備における事故発生は近隣住民を始めとし、社会的影響が大きく、高圧ガスの取り扱いには常に細心の注意を払い、日々の業務においては安全を最優先に考えていかなければならないと思っております。

また、当製油所では「安全意識スイッチオン活動」を展開し、決められたルールの遵守、安全への感性を上げる為の施策を行い、ヒューマンエラー防止や労働災害撲滅に取り組んでいます。

同時に、現場主体による自主保安活動を実施し、設備管理における感性の向上、運転技術のスキルアップを目指して管理強化を図る活動にも取り組んでいます。

これらの活動を通じて、我々の使命である「社会に信頼され期待され続ける活気ある製油所」をゴールビジョンに描き、今後も製油所の無事故・無災害の継続に努めていく所存です。

コスモ石油(株)四日市製油所 生川義信

この度、高圧ガス優良保安従事者表彰を受賞する事となり、大変光栄であると共に身の引き締まる思いであります。

これもひとえに関係各位のご指導とご支援の賜物であり、心より感謝しております。

装置の安全・安定運転は、最も重要なことでもあります。

コスモ石油四日市製油所では、安全意識スイッチオン活動を展開しています。

「あいさつ」、「階段右側通行」、「指差し呼称での安全確認」、「安全キャッチボール」、「職場5S」、「感性を上げる為の施策の実施」を行い、ヒューマンエラー防止や労働災害撲滅に取り組んでいます。

事故が発生すると地域住民や会社に多大な被害をもたらすと共に社会的に大きな影響を与える為、高圧ガスの取り扱い、装置の運転には常に細心の注意を払い、日々の業務においては、安全を最優先に考えていかなければならないと思っております。

今後も、保安係員として我々製油所の使命である、社会に信頼され期待され続ける活気ある製油所をゴールビジョンとし無事故無災害の継続に努めていく所存です。

三菱ケミカル(株)三重事業所 森 篤

この度、高圧ガス優良保安従事者として安全協会長表彰を受賞したことは大変光栄であり、厚く御礼申し上げます。

今回の受賞は諸先輩方や同僚達と共に長年の保安実績が認められたものであり、関係各位のご指導とご支援のもとに頂くことが出来たものだと感謝いたしております。

私は、入社以来高圧ガス製造に従事して 33 年が経ち、現在は主に安全、品質関係を担当しています。

安全の対象は人であり、設備であり、つまりは職場の全てと言えます。

労災を起こさない、保安事故を起こさない、それを第一に考え、現地・現物・現象の三現主義の徹底を実践し、最近では月に一度の設備技術部担当者も巻き込んだ合同パトロールで専門分野から注意ポイント等のアドバイスを受け、日々の現場パトロール時における異常兆候の見逃し低減としても取り組んでいます。

私が取扱っている高圧ガス製造プラントでは、ひとたび漏えいやヒューマンエラーを起こすと多大な災害・事故を招くことになり社会的信頼も一瞬にして失ってしまいます。

大事故を起こさないためにも、一人ひとりが安全管理を意識し安全に業務を遂行すると共に現場で働く第一線のプロとして基本行動の徹底とルール遵守を掲げ、より良い職場環境づくりに取り組むことが必要であると思っております。

今後も自身の役割を理解した上で後輩達への技術の伝承を含め、より一層努力し安全安定運転に努めていきたいと思っております。

三菱ケミカル(株)三重事業所 狩野晋司

この度は、高圧ガス優良保安従事者として表彰いただき、誠にありがとうございます。

高圧ガス設備の保安に従事する者として、とても光栄な事であり嬉しく思うと共に、これまでご指導、ご支援をいただいた関係各位に深く感謝しております。

私は入社して 32 年間、設備管理部門に所属してきましたが、2003 年の高圧ガス認定事業所の新規取得にて自主保安体制の整備を行い、以後 16 年間、高圧ガス施設の設備保全管理、および検査組織の業務に従事してまいりました。

この間に認定更新の審査を 3 回経験しましたが、初めの頃に比べると事業所の保安管理レベルは、着実に向上してきたと感じています。これは、事業所の全員が保安の確保、改善に地道に取り組んできた成果の現れであると思っております。

時代は平成から令和に変わりましたが、保安・安全の確保は一人ひとりの日々の努力の積み重ねであることは変わりません。

私も今回の表彰を励みとし、設備管理の業務を通じて事業所の保安レベルの更なる向上に努めていきたいと思っております。

旭化成(株)製造統括本部鈴鹿製造所 早川勝利

高圧ガス設備の運転管理に従事し 32 年目を迎えております。

現在は現場を管理監督する立場であり、職長として常に安全第一を心掛け、作業確認を確実にを行い、高圧ガス設備の事故防止に努めております。

また常に危険な職場である事も意識し安全・安心な職場づくり、そして地域の皆様と共存していける安全な製造所を目指して、今後も高圧ガス設備の安全運転に取り組んでいく決意です。

実務経験を積み、高圧ガス設備の運転スキルを向上させてきた事、また安全活動に取り組んで災害防止に貢献出来た事が評価され、大変光栄です。

これからも更に一步上の高圧ガス設備へのスキルアップを目指していきます。

この度は、ありがとうございました。

四日市エルピージー基地(株)霞事業所 戸谷壽文

この度、高圧ガス優良保安従事者表彰を受賞することとなり、身に余る栄誉であり、光栄に存じます。

今回の受賞は、弊社の社員のみならず、保安業務にかかわった諸先輩方や関係の皆様方のご支援の賜物であるとともに、職場の保安業務に対する真摯な取り組みが評価されたものと深く感謝申し上げます。

弊社は、日々多くの L P G ローリー車や内外航船による荷役作業が実施されているなか、操業以来無事故・無災害が継続できておりますが、これは一人ひとりの愚直な安全作業の実施と確実な安全点検により、実現されているものです。

本受賞を機に改めて身を引き締め、緊張感をもって職務を遂行するとともに安全文化を次の世代に伝承させるよう、エネルギー安定供給の一翼を担う事業所の一員として更に精進してまいります。

今後も格別なご厚情、ご支援を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

東ソー(株)四日市事業所 内田英二

この度は、安全協会会長表彰を受賞させて頂き、誠に有難うございました。

これもひとえに関係各位の御指導と御支援の賜物であり心より感謝申し上げます。

また、上司、諸先輩をはじめ職場の皆様に感謝申し上げたいと思います。

高圧ガス製造施設の建設および保全・検査業務に従事して 21 年が経過し、日々基本ルールを守り、安全活動や設備品質の確保に努めてまいりました。

今後は諸先輩から学んだ技術、知識、経験を若手後輩に技術伝承出来る様、励んでいきたいと思っております。

また、労災事故、保安事故を「起こさない・起こさせない」を念頭に、決めたこと、決められたことを確実に守り、無事故・無災害・無公害で安全、安定運転に努めてまいります。

三重県高圧ガス溶材組合通常総会

2019年度三重県高圧ガス溶材組合通常総会は、5月24日(金)15時から津市榊原町の湯元榊原館において開催されました。(出席26社、委任状14社)

加納理事長の挨拶の後、北勢・中勢・南勢の各支部長及び東高連の総務・経済・保安委員会の各委員長から平成30年度の活動報告が行われました。

議事については、30年度事業報告及び収入・支出決算報告、2019年度事業計画及び収入・支出予算が議案どおり承認されました。

また、役員の変更が行われ、鈴木理事長の他13名が新役員に、理事長の諮問や要請に応ずるなどの活動を行う参与に加納氏が就任しました。

最後に来賓の県消防・保安課牛島主査からご祝辞をいただき、通常総会は終了しました。

三重県高圧ガス溶材組合役員(2019・20年度)

役職	事業所名	氏名	摘要
理事長	三重酸素工業(株)	鈴木 哲弥	保安委員長
副理事長	(有)大玉溶材	玉木 義裕	総務副委員長
理事	名古屋酸素(株)四日市営業所	加田 裕	北勢支部長、技術副委員長
	(株)松本薬品津支店	高尾 拓行	中勢支部長
	名古屋酸素(株)伊勢営業所	山本 伸彦	南勢支部長
	杉浦産業(株)四日市営業所	松平 淳	総務委員長
	川瀬産業(株)	川瀬 法彦	経済委員長、北勢副支部長
	協和ガス(株)三重工場	友保 圭司	技術委員長、保安副委員長
	(株)ナック	中村 賢史	中勢副支部長
	(有)西村酸素販売	西村 幸彦	南勢副支部長
	新光酸商(株)鈴鹿営業所	別所 靖之	経済副委員長
	山半商店	種村 周也	北勢副支部長
参与	(有)加納商店	加納 康行	
監事	江場酸素工業(株)三重営業所	久野 幸夫	
	石井燃商(株)	宮下 圭一	



加納前理事長から鈴木新理事長への引き継ぎ



牛島様のご祝辞

理 事 長 就 任 挨拶



只今、ご紹介にあずかりました三重酸素工業の鈴木でございます。

理事長を拝命いたしましたことは、大変光栄なことではございますが、その責任の重大さを思うと緊張感を覚え、自からを奮い立たせている次第です。

元号も令和に変わり、当組合もまさに新しいスタートとなるわけですが、まずは組合として『何ができるのか？何をすべきなのか？』というような基本的なところを見直しながら、より良いものをめざす！』そのような運営に尽力してまいりたいと考えております。

それは決して私個人だけでできるものではなく、組合全体として、組合員の皆さま、関係各社の皆さまとの積極的なコミュニケーション、ディスカッションを図ることにより、常に協力・連携のできる組織づくり、体制づくりを目指すということが不可欠だと考えております。

特に高圧ガスの保安・安全に関しては、常にレスポンスの良い連携やタイムリーな情報交換などが求められますので、この保安という最重要課題においても基本的なことから見直し、強固な体制を図れるよう尽力してまいりたいと思っております。

そのため、理事会や各支部会などの定期的な場以外にも『保安についての話し合いをする』、『様々な問題について積極的な意見交換をする』、『顔を合わせながら議論ができる』、そういったことについてこれまで以上の時間を費やすことのできる『そのような場を設ける』ことにリーダーシップを発揮したいと考えております。

加納前理事長が「まずはとにかく、組合に顔を出すことが重要だ。」ということをおっしゃっていましたが、まさにそういうことだと思います。

昨年は組合設立40年という節目でしたが、歴史ある諸先輩方の意志を引き継ぎながら、新しい時代のニーズにアジャストさせることで、組合を更に発展させ、10年・20年後も継続できるよう尽力してまいります。

将来、皆さまが振り返ってみられたとき、『意義があった！』、『意味のある経過だった！』、『更に続けていかねば！』と思っただけのような組織づくりを目指しまして、一步一步、積み重ねてまいりたいと考えております。

先ほどから偉そうなこと、格好つけたことばかりを申しておりますが、今後については非常に不安ですし、大変緊張しております。

まだまだ未熟で、何もかも足りない青二才でございますので、何卒、今後とも益々のご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、今日ご列席賜りましたご来賓の皆さま、また組合員の皆さま、関係各社の皆さまの今後益々のご健勝を祈念いたしまして、はなはだ簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

全国高压ガス溶材組合連合会会長表彰を受賞して

6月4日に金沢市で開催された第76回全溶連大会 2019 北陸において、名古屋酸素㈱四日市営業所の加田裕氏が会長表彰を受賞されました。
同氏から受賞のことばをお寄せいただきました

この度、令和最初の年に全国高压ガス溶材組合連合会会長の表彰を賜ったことは、大変名誉なことで、従業員の励みになるものと考えております。

これもひとえに三重県高压ガス溶材組合、高压ガス安全協会及び関係各位のご指導のおかげであると感謝いたしております。

私は昭和44年3月に弊社四日市営業所に入社し51年が経過しました。

高校を卒業してすぐに入社したわけですから、高压ガスの事など何もわからず、苦勞いたしました。先輩から容器の取り扱い方、運搬の仕方などを教えて頂き、優しく丁寧に扱うことを覚えました。

いろいろ教えて頂いた中で、この業界には『利益を求めるときに安全を求めよ』という言葉があり、今でも心に残っていて、それを守っています。

安全に終点はありません。これから何年働けるかはわかりませんが地域の安全確保、人材育成に努め、溶材組合、安全協会が発展することを願っております。

これからもご指導・ご鞭撻を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のますますのご繁栄とご健勝を祈念申し上げ受賞のお礼とご挨拶とさせていただきます。

名古屋酸素㈱ 加田 裕



コンプライアンスシリーズ No.19

危 害 予 防 規 程

～大規模地震対策及び津波対策～

危害予防規程は、高圧ガス保安法第 26 条において、第一種製造者及びその従業員が保安上遵守すべき事項として、第一種事業者が定めなければならない規程とされています。

平成 30 年 11 月 14 日に一般高圧ガス保安規則等が改正され、大規模地震に対する事業者の保安の取組みの向上を図るため、大規模地震対策及び津波対策を危害予防規程に定めることとされました。

今回は改正により追加された項目について解説します。

※危害予防規程については、一般高圧ガス保安規則第 63 条、液化石油ガス保安規則第 61 条、コンビナート等保安規則第 22 条及び冷凍保安規則第 35 条において定めるべき事項が定められています。

以下、特に断りのない限り、これら各条の各項及び各号についての内容となっています。

I 追加された地震に関する規程

今回の改正で、各条の第 2 項に第 7 号が追加されました。

2 法第 26 条第 1 項の経済産業省令で定める事項は、次の各号に掲げる事項の細目とする。

一～六（略）

七 大規模な地震に係る防災及び減災対策に関すること

八～（略）

大規模な地震が発生した際、被害が生じないように、また被害が生じてもその影響を最小限にとどめるよう、事前に必要な対策を行うことが必要です。

具体的には、どのような規模の地震が想定されるのか、その際に事業所内の設備等にどのような影響があるのか、設備等のどの部分が弱点なのか等を洗い出し、想定される地震により設備等に被害が生じないように事前に耐震改修を行う必要があります。

また、想定外の地震が発生した場合は設備等が破壊され、内容物が外部に漏えいし、火災・爆発や有害物質の周囲への拡散といった重大な事態に発展することも十分に考えられます。

上記の対策を講ずるとともに、被害が拡大しないよう、弱点となる部分を中心とした設備の改修や防災設備の充実等の対策を行う必要があります。

また、対策が必要なのは設備等だけではありません。

地震が発生した際、従業員はどのように行動するのか、設備等に対してどのような応急措置を講ずるのか、設備が破壊されたことに伴う影響を最小限にするためにどのような応急措置を講ずるのか等を予めマニュアル等で定めておく必要があります。

また、「設備の改修等は一度実施すれば対応は終了」、「マニュアルを作成すれば対応は終了」というものではありません。

設備の改修等を実施すれば、それに伴って想定される設備の被害やそれに伴い発生する災害への対応は変化しますし、マニュアル等についても訓練等を実施することにより問題点が見えてきます。

防災及び減災対策については、訓練等で検証を行い継続的に見直すことが大切です。

なお、追加された第7号は、全ての第一種製造者が定める必要があります。

II 追加された津波に関する規程

今回の改正では、各条に第9項が新たに追加されました。

9 津波防災地域づくりに関する法律（平成二十三年法律第百二十三号）第八条第一項の規定により津波浸水想定（同項に規定する「津波浸水想定」をいう。以下同じ。）が設定された区域内にある事業所に係る法第二十六条第一項の経済産業省令で定める事項は、第二項各号に掲げるもののほか、当該津波浸水想定に応じた次の各号に掲げる事項の細目とする。

- 一 津波に関する警報が発令された場合における当該警報の伝達方法、避難場所、避難の経路その他の避難に関すること。
- 二 津波に関する警報が発令された場合における作業の速やかな停止、設備の安全な停止並びに避難時間の確保に係る判断基準、手順及び権限に関すること。
- 三 津波に関する防災に係る必要な教育、訓練及び広報に関すること。
- 四 津波による製造設備又は貯蔵設備の破損又は流出による事業所内及び周辺地域において想定される被害並びに当該被害が及ぶと想定される地域を管轄する都道府県知事及び市町村長に対する当該被害の想定に係る情報提供に関すること（当該事業所の所在地における津波浸水想定が三メートルを超える場合に限る。）。
- 五 充填容器等（高圧ガスを燃料として使用する車両に固定した燃料装置用容器を除く。以下この号において同じ。）の事業所からの流出防止を図るための措置並びに流出した充填容器等の回収方針に関すること（当該事業所の所在地における津波浸水想定が一メートル（車両に固定した容器に係る事項にあつては、二メートル）を超える場合に限る。）。

※冷凍保安規則については、第5号の充填容器に係る内容は無し。

- 六 津波に関する警報が発令された場合における緊急遮断装置、防消火設備、通報設備、防液堤その他の保安に関する設備等の作業手順及び当該設備等の機能が喪失した場合における対応策に関すること。

七 津波による被害を受けた製造施設の保安確保の方法に関すること。

三重県内の事業所の方々は、「津波への対応は、既に危害予防規程に記載しているが・・・」と思われたことと思います。

確かに、第5項で南海トラフ地震に伴い発生する津波に関する対応について規定されており、そのことに対しては対応済みのはずです。

今回追加された第9項は、次の点で第5項と異なっていますのでご注意ください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">①南海トラフ地震に伴う津波に限定していない。②全ての第一種製造者が対象となっている。③危害予防規程に記載すべき内容が具体的に要求されている。④予想される津波浸水想定の高さにより、危害予防規程に記載すべき内容が異なる。 |
|---|

まず、①の南海トラフ地震に限定していない点についてですが、三重県にもっとも大きな影響を及ぼすと考えられるのは南海トラフ地震に伴う津波ですので、この点については説明を割愛します。

次に②の全ての第一種製造者が対象となっている点ですが、不活性ガス及び圧縮空気のみ製造に係る事業所は、南海トラフ地震に伴い発生する津波に関する対応について危害予防規程に記載する必要はありませんでした。

しかし今回追加されました**第9項については、全ての第一種製造者が対象**となっております。

従って、製造するガスが不活性ガスだけの事業所（窒素CE、炭酸ガスCE、アルゴンCEのみを設置している事業所、フルオロカーボン冷媒とする冷凍機のみを設置している事業所等）や、スクーバダイビング用や空気呼吸器用のボンベに圧縮空気を容器に充填しているだけの事業所も、津波に関する対応について危害予防規程に記載する必要がありますので、ご注意ください。

続いて③、④ですが、以下に示す第5項と比較すると、追加された第9項は具体的かつ細目にわたって定められていることがおわかりいただけると思います。

(参考)

- 5 南海トラフ地震に係る・・・、次の各号に掲げる事項の細目とする。
 - 一 南海トラフ地震に伴い発生する津波からの円滑な避難の確保に関すること。
 - 二 南海トラフ地震に係る防災訓練並びに地震防災上必要な教育及び広報に関すること。

詳細については割愛しますが、特に津波の浸水想定が 1m を超えるか、2m を超えるか、3m を超えるかによって、危害予防規程に記載する内容が異なります。南海トラフ地震に係る津波に関する規程を既に整備されていても既存の規定が追加された第 9 項を網羅しているかの確認が必要となります。

皆さんの事業所の津波浸水想定がどのくらいかについては、以下の URL で確認をお願いします。

<http://www.pref.mie.lg.jp/D1BOUSAI/88911000001.html>

Ⅲ 最後に

大規模地震が発生すれば、これを読まれている高圧ガス製造事業者等やその従業員の方々も被災者となり、一事業者だけでの対応や復旧は困難であることが考えられます。地元自治体や高圧ガス関係団体等と連携して対応することについても、検討しておくことがよろしいかと思えます。

また、平成 24 年 3 月に出された「東日本大震災を踏まえた高圧ガス施設等の地震・津波対策について」、平成 31 年 3 月に出された「南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応検討ガイドライン」もご覧いただき、皆さんの事業所での地震・津波対策の参考としてください。

東日本大震災を踏まえた高圧ガス施設等の地震・津波対策について

<http://www.mlit.go.jp/common/000212779.pdf> (概要)

<http://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/8618025/www.meti.go.jp/press/2012/04/20120427013/20120427013.html>

南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応検討ガイドライン

<http://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/>

南海トラフ地震等、想定される大規模地震への対策については、あらかじめ準備できることを可能な限り検討し、それを継続的に見直すことが大切です。

南海トラフ巨大地震がいつ発生しても的確かつ迅速な対応ができるよう、今から準備をお願いします。

(製造・消費部門)

「我が社の保安管理」

A G F 鈴鹿株式会社
鈴鹿市南玉垣町 6410

1. 事業所の概要

味の素A G F(株)の生産子会社にあたるA G F 鈴鹿(株)の工場は、インスタントコーヒー、レギュラーコーヒー、スティックコーヒー、ソルブルティーなど約 220 品目を生産しています。

味の素A G F(株)の工場として1970年に竣工以来、約半世紀を迎える敷地面積 125,000 m²の工場です。

工場建屋こそ永く使っておりますが、その生産ラインは年々更新を続けています。

昨年にはスティック製品の生産能力を現行の 1.2 倍に増強するため、圧倒的な省スペースの実現、製品搬送スピードも自在にコントロールでき、今後のIoT化にも対応した技術を搭載し、型替えを自動化した包装工程を導入しました。

従来の工程に比べ、型替え時間において 1 時間以上の改善を達成した、リニア駆動を使った我が国食品業界初の最新の設備も稼働致しました。



2. 安全体制

当社では、安全衛生委員会、安全部会、衛生部会等が組織化され、安全活動を実施しています。

また、委託会社の警備員に加えて、保安専任者による休日も含めた 24 時間体制での保安業務を推進しています。

3. 安全活動

工場では安全管理レベルの向上、さらに安全な職場づくり、風土の醸成として各職場での安全ポイント(毎日)の確認による安全意識向上に繋げる活動を展開しています。本年度の活動方針「安全を自分事化し、安全な職場づくり風土を醸成し災害ゼロ化に取り組む」を掲げて活動しています。

具体的な活動として

①互いに指摘し合える風土醸成

安全パトロール（1回/月）を定期的に行い危険箇所等の洗い出しと是正による作業環境の改善、安全な職場づくりを継続して実施しています。

また、年2回、安全管理者資格者を他の生産子会社から招き、工場の安全を相互監査することで「良い点/悪い点」を把握し、安全活動の連携強化と横展開に努めています。

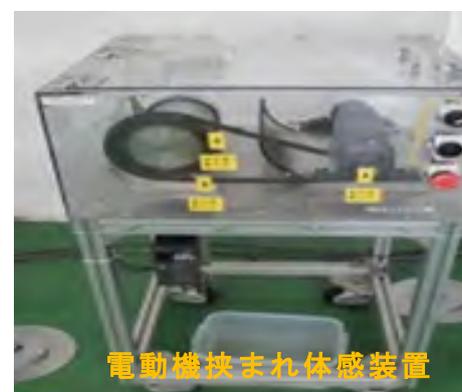


②安全体感機の活用継続

9種類の危険を体感する設備を活用し、安全教育を実施しています。

③基本の徹底

安全相互確認カードとKYカードを全従業員に配布し、各自が日々確認することで基本の徹底に努めています。



④現場巡視

毎日の現場巡視による「緊張感の維持」に努めています。

4. 工場保安

保安力向上に向けて、リスクアセスメント評価に基づく低減措置を実施し、進捗を安全衛生委員会で報告しています。

また、防災訓練として年2回の総合防災訓練、夜間を想定した防災訓練も実施し非常事態に備えています。

5. おわりに

当社は、人間尊重を基本とし防災・労働安全衛生を企業活動の最も重要な基盤のひとつと考え行動して参ります。

これからも、職場で働く一人ひとりが常に安全で健康に業務ができるように積極的な活動を行い、ゼロ災に取り組んで参ります。

(製造・消費部門)

「我が社の保安管理」

(株)ダイヘン 三重事業所
多気郡多気町東池上 800

1. 事業所の概要

当社は1919年に柱上変圧器の専門多量メーカーの「大阪変圧器株式会社」として、大阪の地で創立され、その後1985年に「株式会社ダイヘン」に社名を変更し、今年で創立100周年を迎えます。

この間、変圧器だけでなく、溶接機、産業用ロボット、半導体製造装置用の高周波電源、太陽光発電用パワーコンディショナーなど、常に最先端の技術で社会の要請に応えた新しい価値の創造に取り組み、くらしの基盤となる電力インフラの高度化や世界のものづくりの進化、発展に貢献しております。

三重事業所は変電所や発電所、大きな工場などに設置する大型の変圧器を生産するための工場として1973年に設立され、1995年には配電用変電所用変圧器生産ラインを増設し、特別高圧変圧器から超高圧大容量変圧器までの、あらゆる要求に対応できる大型の変圧器専用工場として、国内外への供給を行っております。



2. 安全衛生活動について

当事業所では、「**危ないと気づく心を育てよう！ みんな笑顔の快適職場**」をスローガンとし、日々ゼロ災に向けて安全活動に取り組んでおります。

具体的な活動としては、事業場の安全衛生委員会を中心として各職場での作業前KYや4RKYTなどのKY活動、ヒヤリ・ハット事例報告、リスクアセスメントなどを実施し、職場や作業に潜む危険の芽を排除し、安全な職場づくりに努めております。

また、大型の変圧器を生産する当事業所特有の作業である「**変圧器の上での高所作業**」、「**重量物の運搬作業**」、「**高電圧取り扱い作業**」については、それぞれ専門部会を設置して定期的なパトロールを実施し、不安全行動をしていないか、ルールは守られているか、などを確認して安全作業の徹底に取り組んでおります。

その他に6S専門部会を設け、安全の基本は6S（整理・整頓・清掃・清潔・躰・整備）からという観点で、あいさつ運動や職場パトロールを実施し、指摘事項だけでなく好事例も取り上げて他職場へ水平展開することで、6Sのレベルアップを図っております。

衛生面に関しても働きやすい快適な職場となるように、産業医、衛生管理者による職場巡視や衛生パトロールを実施し、安全衛生委員会の場を通じて課題を報告し、環境改善につなげる取り組みを行っています。



あいさつ運動啓蒙ビラ配布



衛生パトロール

職場の安全衛生活動以外にも、自衛消防隊を設置し、松阪多気広域消防に協力いただきながら消火訓練や避難訓練、AED講習などを毎年計画的に実施しており、不測の事態に対応できるように努めています。



自衛消防隊による消火放水訓練



広域消防協力によるAED講習

3. おわりに

ダイヘングループは、お客様、社員と家族、株主、取引先、地域社会などのグループを取り巻く関係者「みんなの幸せ同時達成」を会社の目的としており、安全衛生活動はこの目的を実現するための基本であると考えています。

「安全と健康は全てに優先する」を基本理念として、事業所一丸となって推進するために、管理監督者が率先して安全衛生に対する意識の高揚と労働災害防止に努めるとともに、全員参加による活動を徹底することで、「自分の安全と健康は自分で守る」という自己管理意識を醸成し、健康で安心して働ける快適な職場環境を実現していきたいと思っております。

☆☆ 趣味の時間 ☆☆

腰痛からの復活 ～ストレッチ ときどきイベント旅行～

三菱ケミカル(株)三重事業所
白 神 剛

『ウッ！ また、やっちゃった・・・』

持病の腰痛が再発したのが10年前。

高校時代から20年以上付き合ってきた腰痛ですが、今回はいつにも増してひどく、しばらくは家族の介助を受けながら、安静とリハビリの毎日・・・。

「このままではダメだ。」

ようやく動けるようになってから、一念発起し、肉体改造することを決意。

これまでこれといった運動もしていなかったため、まずは朝晩のストレッチと共にウォーキングから開始。

最初は散歩程度から次第に30分、1時間と時間を伸ばしていきました。

ウォーキングに慣れると、軽いジョギングに。距離も伸びていき、休日には知らない道を中心に街中や郊外のジョグを2～3時間楽しむようになりました。

いつしか、毎朝起床時に気分を滅入らせていた腰痛が無くなっていることに気づき、痛み無く体を動かせる喜びを感じながら、一層ランニングにはまっていきました。

各地のランニング大会にも参加するようになり、10km ⇒ ハーフ ⇒ フル ⇒ ウルトラと次第に距離を伸ばし、トレイルも多度山 ⇒ 伊吹山 ⇒ 富士山と勾配と標高を上げていきました。

日本最高峰の標識と共に

富士登山競争というイベントの練習で一昨年富士吉田市役所から山頂まで駆け上がった時の写真です。途中歩いてしまったので、6時間かかっていますが、5合目以降の見晴しは最高でした。





日光 100km ウルトラマラソン

レース後半、日光江戸村通過時に元祖ゆるキャラ「ニャンまげ」と撮った一枚です。東照宮やいろは坂を巡る面白いコースでしたが、今年から中止となりました。

目標の大会を設定することで、食生活や睡眠時間など自然に規則正しい生活をするようになり、朝晩のストレッチで各部位の調子を問いかけながら、無理はせずトレーニングを続けています。

決して速くは無いですが、少しずつタイムが短縮されるという達成感を味わいつつ、郷土料理を楽しんだり、名所巡りをしたり、地元の人々との触れ合いに刺激を受けながら、旅行を兼ねた地方の大会を中心に楽しんでいます。

練習の一環で始めた自転車もサイクリング
⇒ エンデューロ ⇒ ヒルクライムと次第に
距離や勾配が上がってきました。

ラン、バイクとくれば、次はそう『スイム』を始め、今年からはトライアスロンにもチャレンジしています。

他者と競うというより自分との闘いで
すし、過度に特定部位に負担をかけず、色々な筋肉を均等に使うので、私には合っている
種目かもしれません。



木曾三川トライアスロン

今年6月2日に開催されたトライアスロンデビュー戦スタート前。オーダーメイドのウェットスーツも着る機会が無いので、ぎこちない感じです。

10年前に比べると、我ながら随分と健康体になったと思います。

動けることに感謝しつつ、新たなことにチャレンジしながら楽しんで続けられていることが大きいと思います。

今年も毎月何らかの大会にはエントリーしているので、トレーニングの傍ら、自宅ではストレッチの合間に観光ガイドブックを眺めています。

『ヨッさんの旅日記』（第6話）

紅茶の国のペラヘラ祭り（後編）

若い頃から一度は行きたかったスリランカへの旅、大きなトラブルも無く3日目を迎えています。



仏歯を乗せた象

「天空の宮殿」と呼ばれる「シギリアロック」に登るには1200段の階段を登らなくてはなりません。

ペラヘラ祭りの期間中でもあり、大勢の観光客が階段を登っていて、登っては止まりを繰り返し、適度な風もあるので汗が出ることも、息が切れるようなこともありませんでした。

頂上からの眺めは一面のジャングル、初めて見るすばらしい景色でした。

4日目、朝からダンブッラの黄金寺院の見学です。シギリアロック程ではありませんが長い階段を登ったところに寺院があり、入り口で靴を脱いで預けます。

スリランカでは寺院の中に入る場合はどこでも靴を脱いで預けなくてはなりません。

ここでは25ルピーと書かれていましたが、ツアーでは靴の預け代とトイレのチップをまとめて最初にガイドが徴収します。



シギリアロック頂上



ダンブッラ遺跡

裸足になり洞窟に足を踏み入れれば、洞窟内に描かれた仏画、仏像はとてもすばらしく、もし一人きりで見ていたら感動で涙が止まらないのではと思いましたが、数十分見ていたらどれもいっしょのようになってきて、美術的感覚の無さが露呈してしまいます。

黄金寺院の見学を終えてキャンディの街に向けて移動しますが、途中スパイスガーデンに寄ります。

肩こりが治るクリーム、塗って数分して拭き取ればきれいに毛が無くなる脱毛クリームなど怪しげな商品を高額で売りつけてきます。

カレーパウダーだけ購入しましたが、これが後にとんでもないことになります。



キャンディ市内の宝くじ売り

キャンディ市内に到着すると夜に行われる「ペラヘラ祭り」のパレードをいい場所で見ようと早くから歩道で場所取りをしている人で溢れかえっていました。

夕方になり我々ツアーの一行は高級クラシックホテルの「クイーンズホテル」前の特別席に移動です。

狭くも無く、開始までは雨が少し降っていたのですが、濡れることも無く、特等席でした。

19時からパレードが始まります。きらびやかな電飾で着飾った象が約100頭、松明を持っている人たち、キャンディアンダンスを踊る人たち、ファイヤーダンスや旗持ち、太鼓叩き、竹馬乗りなど多くの演者がパレードに華を添え、練り歩く姿は圧巻でした。

クライマックスになると、仏塔の形をした舍利容器に「仏歯」を入れて背中に乗せた象が登場します。その後もパレードは延々と続き、21時ごろ終了しました。アジアの3大祭りの一つとされ、紀元前3世紀から行われているこの祭りを間近で見ることができたことに感謝でした。



ペラヘラ祭り

5日目、今日はコロンボに戻り、夜中に帰国となります。

ホテルを出発して紅茶専門店に向かいます。アジアではどこの国でも同じですが、観光バスでも交通ルールを守って安全運転をすることは有りません。スピードを出し、前の車を追い越します。

その観光バスを追い越すのが路線バスです。路線バスは扉が無く、バス停に近づいてスピードを落とすとバスに乗車する人はバスに飛び乗ります。バスには車掌がいて乗客を引っ張りあげます。よく事故が起きないものだと感心しました。

紅茶専門店とカシューナッツの店に寄りながらコロンボ市内に近づいていきます。

旅行出発前にスリランカの情報を調べていたら、コロンボの近郊に「ノリタケ」の工場があり、工場の横にはアウトレットの店が併設されていて、紅茶のカップが皿付きで300円程と信じられない値段で売られていることを見つけたので、添乗員に「ノリタケ」のアウトレットの店に寄るようお願いをしました。

他のツアー客も情報を仕入れているようで、全員で頼みOKを取り付けました。

しかし、行ってみると「ノリタケ」のチャイナも売っているみやげ物屋でした。

アウトレットの価格では無かったので多少高かったのですが日本の市価の三分の一程の値段でカップとソーサを4客分買ってきました。スリランカでノリタケ、有りのようです。

スリランカみやげの定番は紅茶と宝石のようで、宝石の販売店に寄ります。

「なんでスリランカで宝石が取れるんや！」とぼやきながらも女房に普段買ったことのない指輪を買うことになってしまいました。

コロンボに到着し、バスで市内を観光。大きなタワーも中国マネーで完成真近、いたるところで中国の影響を感じました。その後スーパーに寄って余った現地通貨を使い切りました。スーパーはきれいで日本のスーパーと変わりありませんでした。

我々がジャム・蜂蜜売り場に行ったところ、一組の夫婦がいたので何処から来たのと尋ねたら、サウジアラビアとのこと。「オイルマネーをたくさん持っているだろう」とひやかしてやり、4人で大笑いをしました。

その後最後の夕食として中華料理をいただきましたが、ツアー客全員現地通貨を使い切っており、飲み物代を持っていませんでした。現地ガイドはビールなどの飲み物代のマージンが収入の一部になっているようですが、最後に失敗したようです。

コロンボの空港に到着し、添乗員と別れたあと出発時間までラウンジで時間をつぶしました。

日が変わり、0時20分発キャセイパシフィックの飛行機で香港に向けて飛び立ちました。機内食が出ましたが、ラウンジでいろいろ食べたので、食べずに寝ました。(後で考えたらもったいなかった。)

ほぼ定刻に香港の空港に到着しましたが、名古屋行きの便が3時間遅れていました。

時間になり、搭乗したものの機材の故障のようで飛び立つ様子がありません。どうも部品を交換してから出発するようです。

まずい、今日中に家に帰れないかもしれない。犬をホテルに預けてあり、迎えに行けないかもしれない。

結局、飛び立ったのは搭乗してから4時間後でした。

しかし、今回はビジネスクラス。この間に食事をゆっくりと楽しむことができました。

名古屋に到着したのは7時間半遅れの22時30分、家に帰る交通機関はもうありません。「遅延証明書」とひとり1万円のバウチャーをもらいました。

旅行保険に入っていたので、ホテル代ぐらいは出るかと考えながらアクセスプラザまで来たところ、なにやら特設カウンターがあり、よく見たら我々の搭乗便の番号が書かれているではありませんか。

どうもタクシーチケットがもらえるか、ホテルを手配してくれるようです。

ホテルを希望していることを伝えたところ、金山のホテルを手配すること、翌日に津まで船で帰ることを伝え、なんとか空港内のセントレアホテルを手配してもらえることができました。

いいホテルで無料、知らなかったら自分でお金を出して泊まっていたところです。

気が付かなかつたらそれまでですかね。

今回の旅は最後にトラブルにあいましたがいい旅行でした。

次回は、昨年10月に行った台湾自転車旅の旅行記です。
どのような旅になったのか、期待して待っててください。

追記：

土産で買ってきたカレーパウダーを使って料理をしました。

1回目、2回目は何もなかったのですが、3回目に使おうと蓋を開けたら、黒いゴマのようなものが大量にうごめいていました。孵化していないタマゴの状態で気が付かなかったんでしょうね。

みなさん、買わないように！

紅茶はめっちゃおいしかったのですが・・・。

残念なのは、後日テロが発生し、簡単には行けない国になってしまいました。

早く平和な国に戻りますように。

これからの行事予定

① 高圧ガス消費事業所保安講習会

日時：9月12日(木) 13～16時

会場：ヒルホテル サンピア伊賀（伊賀市西明寺 2756-104）

② 高圧ガス輸送防災講習会

日時：9月29日(日) 9～12時

会場：三重県四日市庁舎（四日市市新正 4-21-5）

③ 丙種化学(特別)試験直前『法令講習会』

日時：10月9日(水) 9～17時

会場：三重県トラック協会北部輸送サービスセンター（四日市市新正 4-8-8）

④ 高圧ガス実験・訓練

日時：10月15日(火) 13～15時

会場：三重県消防学校（鈴鹿市石薬師町 452）

⑤ 保安研修会

日時：11月27日(水)

詳細は未定

⑥ 保安係員講習（令和元年度下期）

日時：1月28日(火)～29日(水)

会場：四日市商工会議所（四日市市諏訪町 2-5）

令和元年度
高圧ガス製造保安責任者
高圧ガス販売主任者
液化石油ガス設備士
試験

●甲種化学 ●甲種機械 ●乙種化学 ●乙種機械
●丙種化学(液石) ●丙種化学(特別)
●第一種冷凍機械 ●第二種冷凍機械 ●第三種冷凍機械
●第一種販売 ●第二種販売
●液化石油ガス設備士

筆記試験日 **11月10日(日)**

◎液化石油ガス設備士試験では、筆記試験合格後に技能試験があります

受験案内書の配布 7月8日(月)から

受験資格

年齢、学歴、経験に
関係なく
どなたでも受験
できます

受験願書の申請受付期間

インターネット申請

8月19日(月) 午前10時から 9月4日(水) 午後5時まで

書面申請

8月19日(月)から 9月2日(月) 当日消印有効まで

受験案内書の請求、願書の申請方法、問い合わせ先等、詳細はKHKのホームページをご覧ください

高圧ガス保安協会ホームページ <https://www.khk.or.jp>

高圧ガス保安協会 または KHK

検索



 高圧ガス保安協会 試験センター
The High Pressure Gas Safety Institute of Japan

書面申請用の「受験案内書・願書」を配布しています。

- ① 三重県試験事務所(高圧ガス安全協会内) [四日市市馳出町 3-29]
- ② 三重県冷凍設備保安協会 [津市広明町 323-1 水産会館 1階]
- ③ (一社)三重県LPガス協会 [津市柳山津興 369-2]
- ④ (一社)三重県管工事工業協会 [津市高洲町 13-34]
- ⑤ 三重県庁 消防・保安課 [津市広明町 13 県庁 5階]
- ⑥ 県の地域機関(桑名・四日市・鈴鹿・津・松阪・伊賀・南勢志摩・紀北・紀南)

※郵送をご希望の方は、三重県試験事務所(059-346-1009)へご連絡ください。

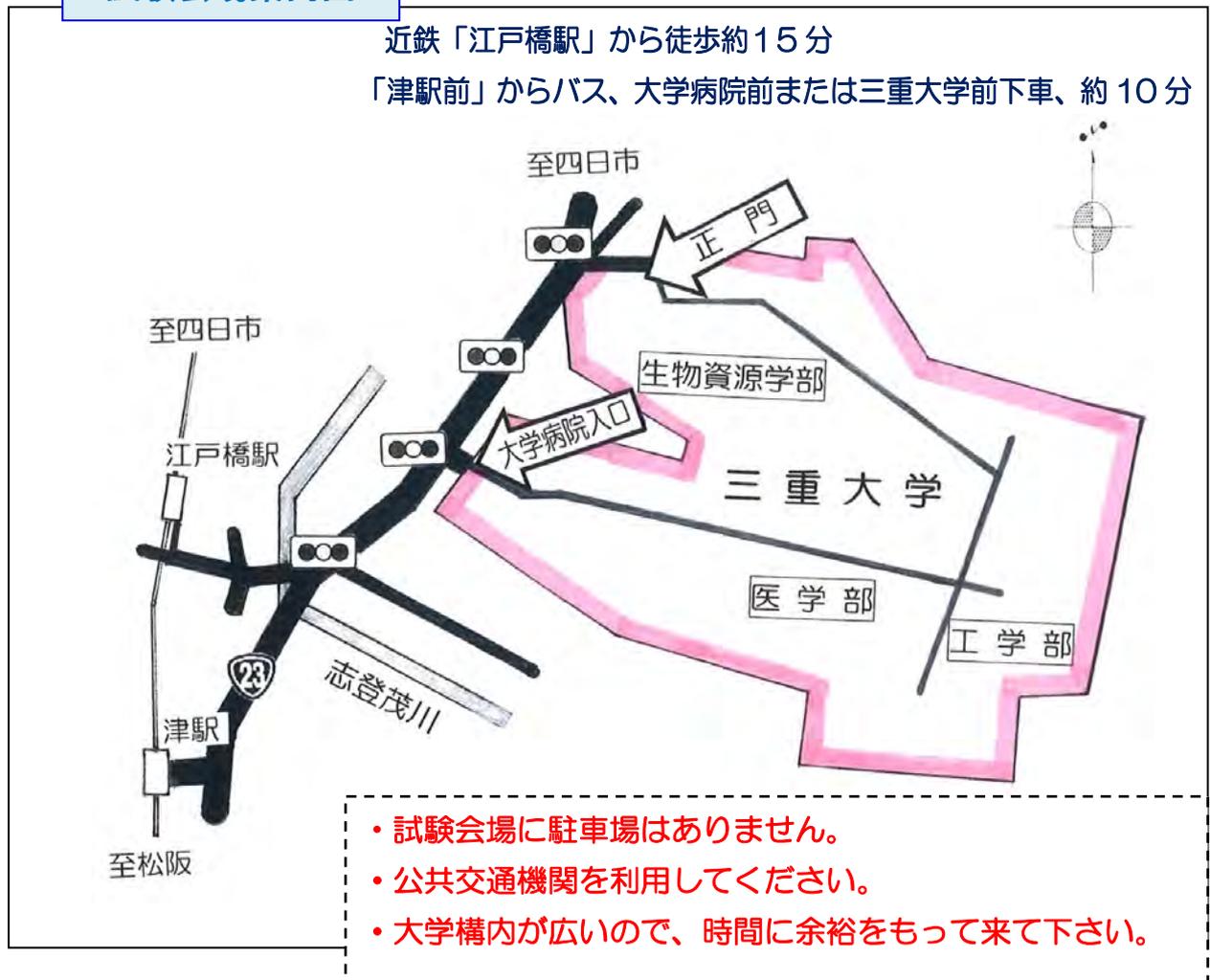
試験の種類		三重県試験会場
製造保安責任者	乙種機械 乙種化学 丙種化学（特別） 丙種化学（液石） 第二種冷凍機械 第三種冷凍機械	国立大学法人 三重大学 ・医学部 ・工学部 ・生物資源学部 〔津市栗真町屋町 1577〕
販売主任者	第一種販売 第二種販売	

※液化石油ガス設備士試験は、別の会場（三重県LPガス協会）です。

☆試験の種類毎の「受験教室」は11月初めに

三重県高圧ガス安全協会HP (<https://www.anky-mie.jp/>) でお知らせします。

試験会場案内図



編集後記

高圧ガスを取り扱う会員の皆さんの保安・安全確保に少しでも役に立つような内容・情報を読みやすく、分かりやすくした「協会だより」にしたいと思っています。（中川）

副会長、移動防災部会長に就任して1年が過ぎました。編集委員会、消防機関講習会など各種行事に参加させていただきました。今一番心に残っているのは、皆さんから頂いた温かいお気持ちです。ありがとうございます。私も皆さんの役に立つよう努力をします。（木村）

仕事も52年目、古希も間近となりました。まだ現役です！「これから何をしようか」よりも「まず健康」と考えるようになりました。（本当かな？） 家内とゆっくり温泉巡りも……。ゴールは見えつつあると思っていますが、これからも頑張りますので、もうしばらくお付き合いをお願いします。（加田）

今年で4回目の年男。協会だよりが発行される頃にはまた1つ年を取ります。最近、体力の低下をひしひしと感じますが、ゴルフでの飛距離が落ちてくるのが何より悲しい次第です。技でカバーだ！と思うも練習もろくにしないから駄目ですね。ストレスを溜めない楽しみ方を探し求めることにしようかと……。 （加藤）

アメリカプロゴルフツアー(PGA)を録画して何度も見るのが大好きです。ラウンド前日もイメージトレーニング。そして当日、「さあ、行くぞ！」ティーグラウンドに立って、気分はタイガーウッズ！！第一打目、あーっ、やっちゃた……。 （泣）これもゴルフの醍醐味でしょうか。一緒にラウンドしてくれる方、連絡待ってまーす！！ （荒木）

編集委員も2年目となりました。みなさま、今年の夏は家族で何処かへ行かれる計画はありますか？チャンスがあれば長野県の燕岳（つばくろだけ）に登山してみてください。今まで見た事の無い自然の力強さを実感できます。一步一步、確実に、安全に往復9時間歩く、地道に一步20cmの登り、まさに高圧ガス設備運転と同じで忍耐力が必要です。「まず一つ」を大切に！！（楠木）

編集に加わることになりました。ハイライトは、表紙写真の選定でした。候補を編集委員の挙手で絞り込んで表紙が選ばれました。どれも捨てがたいものでしたが、色調のインパクトと斬新さで、「もの想う哲学的なカモメ」が表紙を飾ることになりました。皆様に執筆をご依頼しました際には、即OKをお願いします。また、投稿もお待ちしています。（結城）

私のワンショット



燕岳（つばくろだけ）

山頂のビールも山小屋の朝食も最高でした。（楠木）



アユタヤ遺跡「ワットマハタート」

ビルマ軍の侵攻により切り落とされた仏頭が菩提樹の木に覆われたものです。戦争の激しさと悲惨さを感じました。（荒木）



広島平和記念資料館

原爆や戦争の悲惨さ、平和の尊さを現地で学んできました。（中川）



奥播磨『かかしの里』

中山間地域の過疎化と地域活性化のあり方を問いかける「かかし」です。（結城）

協会だより 第64号

発行日 2019年7月19日

発行者 三重県高圧ガス安全協会 近藤佳明

〒510-0855

四日市市馳出町三丁目29番地 親和ビル

電話 059(346)1009 FAX 059(346)1521

E-mail ankyom@m4.cty-net.ne.jp

印刷所 有限会社 住吉孔版社

〒510-8003 四日市市住吉町6-8

電話 059(365)1924

あなたのスマホやパソコンに埋もれている『私のワンショット』をメールでお送りください。

掲載分には、記念品を進呈します。

E-mail ankyom@m4.cty-net.ne.jp

Model **GX-3R Pro**

わずか
120g

73(W)×65(H)
×26(D) mm

※充電電池使用の場合

国内初! Bluetooth対応のハイスペック機種。



GX-3R Pro は可燃性ガス、酸素、一酸化炭素、硫化水素に加え、
選べるもう1種類のガスを検知できる5成分ガス検知器。作業
者が手動で発報できるパニック警報や、一定時間動きがないと
自動で発報するマダウン警報機能を搭載。

さらにBluetoothでスマホと連携可能。日本語をはじめとする
11種類の言語表示に対応するハイスペック機種です。

安心はすべてこの中に。